

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科 プレイヤーコースベース専攻											
専攻実技2											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	永田範正			実務 経験	有	職種	ミュージシャン				
授業概要											
多様なサウンドスタイルにもベースは必要不可欠である。また、自作曲、所属バンド、アーティストのステージサポート、レコーディング等、様々なシチュエーションにおいて、的確な演奏、最良の音色を奏することは必須である。さらに、最良の音源やステージを作り上げるためには、それにふさわしい態度が求められる。これらを踏まえ、本授業ではベーシストとして必要な知識、スキルを幅広く学ぶ。											
到達目標											
ベーシストとして必要な基礎的なフィンガー、ピック、スラップ奏法とフィンガリングを習得する。所有楽器とアンプ等機材の構造とメンテナンス方法を知り、理想の音色を奏することができる。リードシートのコードネーム、音符、進行等の情報を瞬時に把握し、それらをもとに的確なベースライン作りができる。音源制作、アンサンブル時に、最良のクオリティーになるよう、ふさわしい態度でのぞむことができるようになる。											
授業方法											
楽器のチューニング、ウォーミングアップ等の準備をしたうえで、練習フレーズでのスキルアップ、読譜による既存ベースラインの習得と初見演奏の訓練リードシートを見てオリジナルのベースライン作り等をおこなう。授業外で作成した自作曲のブラッシュアップ（マイプロジェクト）、ショーケースでの演奏曲のアドバイス、サポート演奏曲のアドバイスもおこなう。											
成績評価方法											
試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)											
履修上の注意											
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
講師作成のリードシート、課題曲のリードシート。											
回数	授業計画										
第1回	16分音符主体の読譜をもとにした有名なベースラインの演奏その1。										
第2回	やや複雑なキーの読譜をもとにした有名なベースラインの演奏その2。										
第3回	テンション系コードネームの読み方とコードの分散和音。										

専攻実技2

第4回	チャーチモードスケールの習得。
第5回	リードシート初見でのベースライン作り (Key=C) その1。
第6回	リードシート初見でのベースライン作り (Key=C) その2。
第7回	授業内理解度チェック。
第8回	自作曲または課題曲のベースラインのブラッシュアップその3。
第9回	自作曲または課題曲のベースラインのブラッシュアップその4。
第10回	ワンコードのアドリブ演奏によるベースソロ。
第11回	レコーディング実習その1。音作りとモニター環境作り。
第12回	レコーディング実習その2。正確なリズムとピッチでの録音。
第13回	レコーディング実習における各自の問題点の修正。
第14回	前期、後期の習得内容の授業内発表。
第15回	後期のまとめ。